

平成26年10月財政見通し

県が公表した26年10月時点での財政見通しは、今年3月時点の推計で見込んでいた2021年(平成33年)までの年間80億円から95億円の収支不足額が5億円から10億円多い90億円から105億円になるとしている。

特別支援学校の増築などの新たな財政需要が発生したため、このため、人件費の抑制や事務事業の見直しなど従来の取り組みを継続していくほか、予定している事業の先送りなどで、2017年(平成29年)の収支均衡を達成させたいとしている。

